

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	令和 5年 9月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

概況

令和5年9月

〔漁業〕

- 9月の漁獲量は前年を304^ト下回り、漁獲金額は前年を2億2,500万円下回った。漁獲量では、底曳網漁、カレイ漁、ツブ漁などが前年を上回り、定置網漁、イカ漁が前年を下回った。漁獲金額では、イワシ漁が前年を大きく上回り、底曳網漁、定置網漁、イカ漁が前年を下回った。

〔農業・軽種馬生産業〕

- 静内産新米の初検査が9月28日、しずない農協豊畑米検査場で行われ、品質検査を受けた13.5^トの「ななつぼし」全量が1等米となった。今年の静内地区の稲作は、8月の高温で作柄が心配されたが、しずない農協は「ほぼほぼ平年並み」と収穫予想。
- 英国のドンカスター競馬場で16日に開かれた英国競馬の三冠レースの最終戦「セントレジャー」(G I、芝約2900^m)で、新冠町内牧場のパカパカファームが生産したコンティニューアス(牡3歳)が優勝した。日本産馬の同レース制覇は史上初。

〔建設〕

- 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は3億6,400万円で、前年を3,900万円上回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は27億2,300万円で前年を11億2,800万円上回った。
- 9月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、3件で、前年を6件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- 新ひだか町地域の商店主らが講師となって専門知識や技術を住民に教える無料の自主講座「まちゼミin新ひだか」の実行委は、第5回まちゼミについて10月12日〜11月12日の1カ月間に33講座を開くと決めた。受講申し込み受け付けは10月5日から始める。

〔観光・その他〕

- 日高管内3町の牧場をまわって往年の名馬を見学する日本軽種馬協会主催の「北海道馬産地見学ガイドツアー」が、4年ぶりに開かれた。ツアーは新ひだか町に1泊する日程で行われ、定員40人に全国から約600人の応募があった。

〔雇用〕

- 9月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

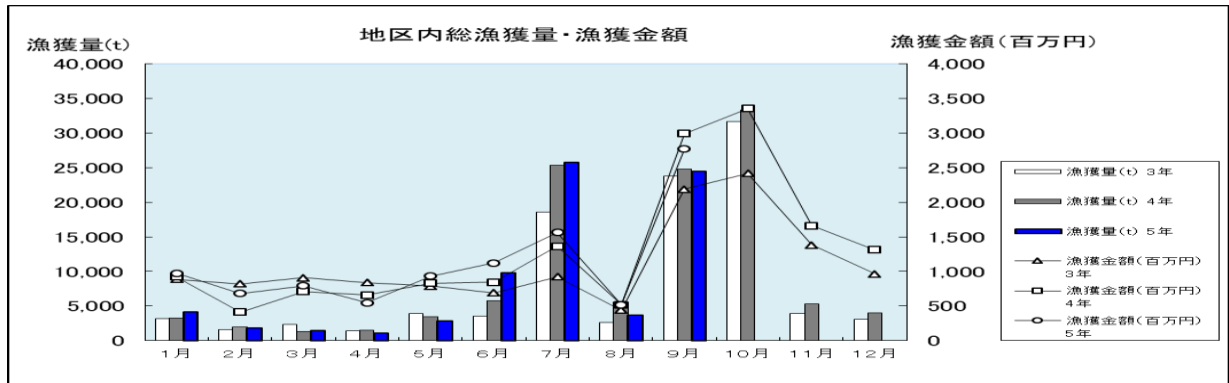
〔総括〕

建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を11億2,800万円上回り、町発注工事も前年を3,900万円上回った。漁業の漁獲量は前年を304^ト下回り、漁獲金額は前年を2億2,500万円下回った。漁獲量では、定置網漁、イカ漁が大幅に減少。漁獲金額では底曳網漁、定置網漁、イカ漁が大幅に減少している。昆布漁は、ほぼ終了した。えりも地区では、好天に恵まれ昆布採取日が多い地区で29日間となり、豊漁となった。8月のような猛暑はなくなったが、9月も気温が高く、行楽日和となったことから多くの観光客が管内を訪れていた。宿泊業では、例年8月が繁忙期となるが、今年は9月が繁忙期となった地域もあった。また、外国人の観光客も多く見受けられた。一方、漁業では秋の主力魚種でもある秋サケが海水温の上昇で極端な不漁が続いており、漁業関係者や水産加工会社、小売店に大きな影響が出ている。家電販売店では、今夏の猛暑でエアコンを設置する家庭が増え、取扱店では取り付け工事が9月に入っても続いていた。個人消費は、秋の収穫祭等が開催され地元農水産物を買って求める人が多かったが、物価高騰の影響を受け消費者の購買意欲は低く、総体的に買い控え感が窺える。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、カニ漁等。〔沖合い漁業〕 サケ、ツブ、キンキ、イワシ漁等。

総漁獲量24,476ト、総漁獲額27億6,700万円(前年同月比304ト減・2億2,500万円減)。



底曳網漁	1,575 t	201百万円	(前年同期比)	314 t 増	129百万円減
定置網漁	809 t	300百万円	(前年同月比)	124 t 減	375百万円減
カレイ漁	61 t	11百万円	(前年同月比)	22 t 増	増減なし
タコ漁	29 t	25百万円	(前年同月比)	10 t 増	11百万円増
ツブ漁	147 t	46百万円	(前年同月比)	81 t 増	10百万円増
イカ漁	48 t	42百万円	(前年同月比)	153 t 減	100百万円減
メヌケ漁	23 t	23百万円	(前年同月比)	15 t 増	4百万円増
ブリ漁	49 t	10百万円	(前年同月比)	6 t 減	11百万円減
キンキ漁	20 t	12百万円	(前年同月比)	14 t 増	1百万円増
昆布	414 t	669百万円	(前月同月比)	17 t 減	40百万円減
イワシ漁	20,793 t	1,337百万円	(前月同月比)	835 t 減	402百万円増
その他	508 t	91百万円	(前月同月比)	375 t 増	2百万円増

- 日高海区漁業調整委員が9月10日現在でまとめた日高沿岸の秋サケ定置漁の速報によると、管内全体の漁獲量は、前年比54.9%の42,58ト(1万3,567尾)で金額は前年比42.1%の3,741万4千円。1尾当たりの重量は3.14kgで、1kg当たりの単価は前年同期の1,147円から879円と268円下落している。庶野から襟裳岬のえりも以東西部では、13.35トで前年比87.9%の漁獲量となっているが、えりも岬から門別までのえりも以西では前年比46.9%の29.23トと不振。過去5カ年平均と比べると、えりも以東西部で漁獲量は半分となっており、管内全体では4割程度減少している。例年にない猛暑の影響で、海水温が下がらず、魚のはしりは不調となっている。
- 今夏の猛暑は、1日解禁の秋サケ定置網漁にも影響を及ぼしている。定置漁業者は操業準備を進めてきたが、例年にない海水温の上昇に、今期の漁は難航しそうだ。秋サケ定置網漁が解禁となるこの時期は、例年であれば、サケの回遊しやすい20度前後の海水温となり、定置網漁に適した状況となるが、ここ数年は、夏の暑さと残暑が厳しさを増しており、海水温も上昇傾向となっている。水温の変化に伴い、潮の流れが変わることで魚の動きにも影響するという。浦河町の漁業者は操業準備を万全に整えていたが、8月30日の海水温が27度という高い数値を示していたことから、先行き不透明な状況に懸念を抱いている。海水温が20度前後まで下がるには1カ月程度かかると見込み、今後、台風などの影響で海の状況が変わってくれることに期待しながら操業していく。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 新ひだか町静内神森の北海道市場で19日開幕したサラブレッド1歳馬競り市「セプテンバーセール」(日高軽種馬農協主催)は21日に閉幕し、売却総額は前年比2億2,165万円増の23億1,330万円(税込)で過去最高額を記録した。3日間の合計は、532頭が上場し、402頭が落札された。売却率は75.56%、平均価格は575万4,478円で、同セールの過去最高額を更新した。セール中の最高額取引馬は、牝が日高町庫富の若林順一牧場生産の「ヒストーミイ2022」をキャピタルシステムが2,750万円で落札。牝は浦河町・オカモトファーム生産の「マルモセーラ2022」をレッドマジックが1,815万円で落札した。
- ・ 浦河町西舎のうらかわ優駿ビレッジアエルに25日、2010年の凱旋門賞(仏G I)2着や宝塚記念を制すなど重賞3勝を挙げたナカヤマフェスタ(牝、17)が到着し新しい功労馬として余生を過ごすこととなった。これでアエルの功労馬は6月に来たマイネルキッツ(牝、20)を含めて4頭になった。新ひだか町の種馬場アロースタッドで繋養されていたナカヤマフェスタは、種牡馬を引退した後の余生を過ごす場として、25日にアエルに移り、27日に初めて功労馬の再現厩舎がある敷地内の放牧地へ放牧された。ナカヤマフェスタは競走馬をモチーフにした人気ゲームの「ウマ娘」のキャラクターとしても登場。現役のファンのみならず、ウマ娘に登場するなど知名度が高く、25日に来た日からファンが訪れるなど人気のある馬。アエルでは、環境の変化に慣れてもらうため、徐々に一般見学ができる準備を進め、バリケードを立てて外からの見学をお願いしている。

〔農業〕

- ・ 今夏の記録的猛暑が、浦河、様似両町特産の夏イチゴにも大きな影響を及ぼしている。高温のため収量が減り、収穫できても小さかったり形が崩れたりして出荷できないものが多く、9月の出荷量は過去最低ペースとなっている。収穫は11月まで続くが、10月半ばまでは不作が続く見通し。涼しい気候を生かした特産の夏イチゴだが、来夏以降も猛暑が続くことを想定し、抜本的な対策が求められそうだ。

〔花き栽培〕

- ・ 9月の花き出荷実績は、80万本、金額1億1,961万円(前年105万本、1億4,576万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、27億2,300万円で、前年同月比11億2,800万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和5年9月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	4	0	8	12	134	0	150	284	0
浦 河 町	0	2	1	3	0	3	4	7	2
様 似 町	2	2	0	4	10	12	0	22	0
えりも町	4	2	1	7	20	22	9	51	1
広 尾 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	6	10	26	164	37	163	364	3

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は3億6,400万円となった(前年同月3億2,500万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は12件下回り、金額は3,900万円上回った。
- ・ 9月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は3件で、前年を6件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が424ト(前年380ト)で前年比11.6%の増加。出荷金額は1,032万円(同795万円)で前年比29.8%の増加。

〔製 材〕

- ・建材(様似地区)9月の受注は前年並みとなった。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産が主体で、ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ホウレン草、セロリ、ブロッコリー、レタス、トマト等。本州産は、ナス、サツマイモ等が出荷されている。果物は、北海道産のブドウ、本州産のリンゴ、ナシが主体となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高振興局と日高信用金庫の職員が管内の食関連事業者が販売する食材・加工品を共同購入し楽しみながら消費拡大に貢献する「食材・加工食品 買って応援!」を実施した。日高管内で道産食材や加工食品の製造や販売を行っている地域の事業者を応援しようと、職員が共同で商品を購入するもの。日高振興局と包括連携協定を締結している日高信用金庫が連携し、日高地域の消費喚起のPRとして取り組んでいる。コロナ禍の消費意識醸成を図るため、2020年度から始まり、当初は夕食のテイクアウト商品を購入する企画だった。現在は、えりも町、様似町、浦河町、新ひだか町、新冠町から17事業者が参加し商品を販売している。今回の共同購入では、常温・冷蔵品を販売。購入個数は、日高信用金庫とりまとめ分で130点、日高振興局とりまとめ分で366点の計496点。購入金額は合計で32万9,600円となった。
- ・えりも高校のまちおこし同好会「風極プロジェクト」(14人)が、地元企業を応援しようと、日高昆布を使った人気商品のパッケージを新しくデザインした。10月1日に開かれる「えりも海と山の幸フェスティバル」でメンバーが出店し販売する。町内の水産加工会社「えりも食品」の看板商品で、細切りした日高昆布とシシヤモの卵を炊き合わせたつくだ煮「しぐれ昆布」をPRしようと、7月末から取り組んできた。日高信用金庫が高校生の活動を支援する事業の一環として、同好会と同社をつないだ。新しいパッケージは2種類で、メンバーがイラストを描き、町内のグラフィックデザイナーが仕上げて完成させた。いずれも商品名をローマ字表記でつづり、コンブの周りをシシヤモが泳ぐ姿を描いている。町スポーツ公園で開かれるフェスティバル当日はメンバーが店頭立ち、1種類150個ずつの計300個(1個120g、400円)を販売する。

〔観光・その他〕

- ・様似町のアポイ岳ジオパークが、国連教育科学文化機関(ユネスコ)から世界ジオパークとして再認定された。北アフリカのモロッコで9月4、5日に開かれた会合で決まった。アポイ岳を含む町全域は2015年に世界ジオパークに認定され、今回が3回目の認定。今年7月の審査員2人による現地調査の結果、大きな問題点はないと判断されたが、審査員は調査後の記者会見で、「国外のジオパークとの交流強化」「町の補助金頼みからの脱却」などを指摘していた。町アポイ岳ジオパーク推進協議会会長の荒木輝明町長は「協議会のメンバーやサポートしてくれる人の活動あつての再認定。小さな町なりに頑張っていることが認められてうれしい」と述べた。また、町内外の自然愛好家ら約150人でつくる「アポイ岳ファンクラブ」の田中正人会長は「人口の少ない町で国際交流を進めるのは難しいが、オンライン会議などを活用していければ」と話した。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ、(同3,000万円)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月3件)、負債総額4億円(同6,100万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は15件(前年同月17件)、負債総額は19億5,500万円(同7億3,100万円)、倒産件数は前月比10件減少、前年比2件の減少となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は720件(前年同月599件)、負債総額は6,919億4,200万円(同1,448億7,100万円)。
倒産件数は前月比40件減少、前年比で121件の増加となった。(東京商エリサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 9月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.52倍で、前年比0.28ポイント下降、前月比0.01ポイント下降した。有効求人数は947人で前年比85人の減少、前月比で6人の減少となった。有効求職者数は623人で前年比51人の増加、前月比で1人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は1.01倍で、前年比0.15ポイント下降、前月と同水準となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース勝馬

9 / 2	第58回 札幌2歳ステークス セットアップ 号	(新冠町 フジワラファーム 殿生産)	(GⅢ)
9 / 3	第43回 小倉2歳ステークス アスクワソライム 号	(平取町 (株)ASK STUD 殿生産)	(GⅢ)
9 / 10	第68回 京成杯オータムハンデキャップ ソウルラッシュ 号	(日高町 下河辺牧場 殿生産)	(GⅢ)
9 / 10	第37回 セントウルステークス テイエムスパーダ 号	(浦河町 浦河小林牧場 殿生産)	(GⅡ)
9 / 16	第25回 阪神ジャンプステークス ジュンベロシティ 号	(浦河町 ヒダカファーム 殿生産)	(J・GⅢ)
9 / 18	第77回 セントライト記念 レーベンスティール 号	(日高町 広富牧場 殿生産)	(GⅡ)
9 / 30	第27回 シリウスステークス ハギノアレグリアス 号	(新冠町 岡田スタッド 殿生産)	(GⅢ)

北海道市場セブテンバーセール年度別成績表

(すべて税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上額	最高価格	最低価格	平均価格	
2020	601	451	75.0	2,010,200,000	25,000,000	600,000	4,457,206	
2021	478	346	72.4	1,536,500,000	31,000,000	500,000	4,440,751	
2022	531	413	77.8	1,901,500,000	20,000,000	700,000	4,604,116	
2023	牡	241	189	78.4	1,136,500,000	25,000,000	700,000	6,013,228
	めす	291	213	73.2	966,500,000	17,500,000	700,000	4,537,559
	合計	532	402	75.6	2,103,000,000	25,000,000	700,000	5,231,343

(注) 調査区域：浦河地区、新冠町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和5年9月末現在) (単位:人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,596	-27	-11	2,454	25	-10
日 高 町	10,676	-320	-23	5,884	-87	-10
新 冠 町	5,173	-33	4	2,819	44	-2
新ひだか町	20,671	-464	-29	11,378	-97	-13
浦 河 町	11,485	-205	-20	6,661	-25	0
様 似 町	3,929	-94	6	2,087	-21	8
えりも町	4,210	-122	-1	2,031	-44	2
日高地区合計	60,740	-1,265	-74	33,314	-205	-25
広 尾 町	6,058	-200	-17	3,194	-53	-1
大 樹 町	5,402	-32	-4	2,845	57	1
日高・十勝地区合計	72,200	-1,497	-95	39,353	-201	-25
札 幌 市	1,958,199	-3,099	-742	1,104,314	7,465	177
江 別 市	118,776	-557	8	59,566	139	36
石 狩 市	57,760	-224	-29	28,644	232	-8
北 広 島 市	56,950	-533	-31	28,257	62	6
恵 庭 市	70,387	55	57	35,453	534	85
千 歳 市	98,015	350	-8	52,181	775	-26
石狩地区合計	2,360,087	-4,008	-745	1,308,415	9,207	270
苫 小 牧 市	167,143	-1,497	-158	91,063	85	-40
厚 真 町	4,320	-93	-17	2,125	-25	-10
む かわ 町	7,437	-177	-14	4,091	-24	-11
胆振地区合計	178,900	-1,767	-189	97,279	36	-61
営業区域合計	2,611,187	-7,272	-1,029	1,445,047	9,042	184

注: 日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所: 各市町村)

2 労働需給状況(令和5年9月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	947	85,210	-85	-10,370	-6	-294
月間有効求職者数	623	84,368	51	1,662	1	-421
月間有効求人倍率	1.52	1.01	-0.28	-0.15	-0.01	0.00

(資料出所: 北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和5年9月)

(単位: 件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	400	0	339		
うち新冠町～えりも町	0	0	-1	-30		
北 海 道	15	1,955	-2	1,224		
全 国	720	691,942	121	547,071		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和5年9月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
185,627	3.56	0.18	59,330	-0.83	-0.06

(資料出所:浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和5年9月)

(単位：百万円)

	9月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	12	284	88	2,357	11	121	62	1,664
浦 河 町	3	7	61	3,997	12	47	61	788
様 似 町	4	22	37	486	3	34	33	1,507
えりも町	7	51	31	487	8	89	38	389
小 計	26	364	217	7,327	34	291	194	4,348
広 尾 町	0	0	43	396	4	34	48	491
総合計	26	364	260	7,723	38	325	242	4,839

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和5年9月)

	9月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	0	14	3	19
浦 河 町	2	10	3	12
様 似 町	0	4	1	5
えりも町	1	1	0	2
小 計	3	29	7	38
広 尾 町	0	7	2	9
総合計	3	36	9	47

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和5年9月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	20.7	279.0	147.0	3.0	193.2	90.0	
広 尾	20.0	289.5	137.4	3.4	110.2	102.2	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

日高山脈襟裳国定公園 魅力発信アドベンチャー2023 開催中！

日高振興局では、国立公園化に向けて調整が進んでいる、日高山脈襟裳国定公園の魅力を発信するため日高管内においてアクティビティ体験会を実施しています。



実施済

- 10/7 様似町
アポイ岳での登山ガイド
- 10/14 日高町
サンゴの滝へのガイドツアー
- 10/21 新ひだか町
秋の桜ボランティア&龍雲閣のガイドツアー
- 10/28 平取町
イオル自然体験会Ⅱ

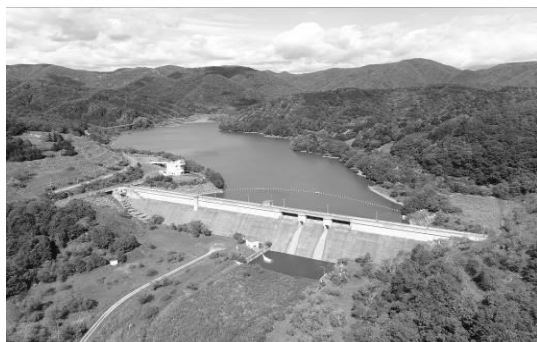
これから

- 11/4 新冠町
太陽の森ディマシオ美術館見学会

現在、以下の事業について参加者を募集しております！**参加無料です！！**

11月11日(土) 浦河町 浦河ダム監査廊ウォーキング

向別水系向別川の治水ダムとして1999年に完成した浦河ダム内を日高山脈の自然を間近に感じながらの見学会。



■お申込は日高振興局 HP からお願いします。→

■お問い合わせ先

日高振興局地域創生部地域政策課地域振興係

Tel : 0146-22-9077 (8:45~17:30)



ひだかしんきん 新規創業助成金事業

新規創業者・起業者

の方を応援します！

日高信用金庫は、新規創業者・起業者の方を応援する「新規創業助成金事業」を実施します。

事業内容

● 募集対象先 (中小企業・個人事業主)

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

上記町内に「新たに創業」し、事業所または活動拠点等を設置する予定の方。活動拠点を他の地域から上記町内へ移動する方も対象となります。

● 募集期間

令和5年5月1日～令和6年1月31日

● 助成金額

1 事業者20万円を助成します。

● 必要書類

税務署への開業届・営業開始が確認できる通帳の写し、領収書や写真等証明書類を徴求し確認させていただきますので、ご準備ください。

● お申込み方法

お近くの当金庫営業店にある応募用紙にご記入の上、お申込みください。
なお、選考委員による審査がございます。

● 審査の流れ

お申込み

審査

審査結果の公表

助成金の交付

※詳しくは、お近くの下記営業店へお問い合わせください。

● ご相談・お問い合わせ

0146-22-4113 または 下記の営業店窓口へ
(融資部経営相談課)本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070

当金庫公式LINE

これまでも これからも このまちで

日高信用金庫



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 1 番地 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00 土曜 9 : 00 ~ 17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM : プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

